

【衆院文科委】

## 給付型奨学金返還「厳しすぎる」

太田 和美氏 (民進・比例南関東)



太田議員は、政府が進める大学の給付型奨学金制度について、学業成績が「著しく不良」となった学生に「返還を求めるのは厳しすぎる」と訴えた。

### 文科相「学生努力促す」

松野博一文科科学相は同制度について「頑張った者が報われる制度となるよう学生の努力を促す観点が重要」「貸与型奨学金より説明責任が求められる」と答弁。病気や事故などによる入院、親の介護などの正当な理由が無く、成績不良で留年が決まり「標準的な期間で卒業が困難となる」ことが確定した場合、返還を求めることができる」と説明した。

ただ、松野文科相は実際に返還の判断をする際には「成績不良の原因はさまざま」で、当該事情を十分に踏まえた判断が必要」とも述べた。